



# すずしろ

～開拓・発展・完成～

9月 第6号

平成28年9月2日

開進第四中学校だより  
校長 新村 紀昭

## 新たな歴史を刻む

### 新校舎での2学期始まる

新校舎での2学期スタートにあたり、本校の歴史と新校舎の特色を紹介します。

本校の歴史を紐解くと、地域の方や卒業した先輩方が様々な苦勞を乗り越えて学校を創ってきたことが分かります。

沿革史という学校の記録を読むと、本校は昭和34年、母体校であった開進第三中学校の生徒増を受けて分校建設の方針が確定し、保護者と地域の方々が一体となって分校建設協賛会を結成しました。この協賛会の仕事は学校用の土地探し、譲り受けるための交渉と買収などで土地買収まで交渉は「困難を極めた」と記録されています。

また、4月開校当初はまだ校舎建築中で、9月1日、2学期始業式後に炎天下の中、開進第三中学校から、全教職員と2、3年生全員で大型トラック2台を使って机や椅子を運んだという記録もあります。さらに当時の校庭は、大雨が降るとぬかるんで泥田のようだったといえます。

昭和53年には校舎の増築、平成2年には今の体育館が新築されました。この間、部活動では野球部の全国制覇や卓球部、陸上部の全国大会出場等の輝かしい活躍があり、PTAや同窓会、地域の皆様から多大なご支援・ご声援をいただきました。

こうした歴史を見ると、本校は初代、松本校長の「開拓者精神」のもと、保護者や地域に支えていただきながら、学校と地域が一体となって学校を育ててきたことが分かります。今回の校舎改築においても、保護者や地域の方が参加した改築懇談会の中でどんな校舎が必要か区や建築業者と話し合い、そうした努



力により、立派な校舎が完成したのです。

在校生の皆さんには、こうした背景を理解し、新しい校舎での生活をスタートさせてほしいと思います。

では、その新しい校舎の特色です。新校舎は、4階建、十分な採光が得られるように、中央階段は吹き抜けの大きな窓があり、北側は教室の間にラウンジを設けて光を取り込み、開放的なスペースが創られています。

特色の1点目は、皆さんの生活の中心となる教室の配置です。校舎東側は普通教室ゾーンで南面が普通教室、北面が小中交流教室です。いずれも木を多用して温かみを感じられるとともに、スライド式の黒板とA4縦版が収納できるロッカーが採用されて学習しやすく、教科書等の整理もしやすくなっています。

校舎西側は特別教室ゾーンとなっており、2階は和室、学校図書館、パソコン室があるメディアセンター。3階は技術科室と美術室を配置した芸術ゾーン、4階は被服室・調理室と2つの音楽室がある家庭科・音楽科ゾーンになっています。

2点目は、3種類のラウンジの設置です。先生と生徒、生徒間、児童と生徒の交流等、コミュニケーションの活性化を目的に、東側は学年ラウンジ、中央に交流ラウンジ、西側

はメディアラウンジとなっています。このラウンジにある掲示版には生徒の作成した作品や小中連携の作品等の展示ができ、日常的に学習の成果を交流することもできます。

3点目は、1階にある開四ホールと多目的室です。学年集会や学習発表に活用するだけでなく、開四小や仲町小との小中一貫教育を進める上で大切な交流スペースです。パーティションを開けると多目的室と一体化した大きなホールになります。

4点目は、1階西側の給食施設です。これまで本校は、開進第三中学校の施設で作られた給食を運んでいました。新校舎では給食施設が整備されて、自校で給食が作れることになりました。さらに、連携先の小学生も本校で給食を食べられるようになっていきます。

最後、5点目は周辺環境に配慮したエコスクール化した校舎です。北側の壁面緑化や大きな窓は石神井川や城北中央公園の緑との一体感が感じられ、LED照明や屋上緑化、太

陽光発電パネルの設置により、自然環境にも配慮しています。以上が主な特色です。

8月27日、学校の設置者である練馬区主催の「校舎改築落成披露式」が行われ、生徒代表として生徒会長があいさつをしました。

生徒会長の多田君は、そのあいさつの中で次のように述べました。「新校舎が完成した今、新たな歴史の始まりに緊張と期待に胸が膨らんでいます。新校舎では、真新しい校舎の匂いを感じながら、気持ちを新たに勉強や部活動に励み、クラスの仲間と楽しい時間を過ごす大切な場所にしたいと思います。」

生徒会長の多田君は「新たな歴史のはじまり」と言いましたが、その歴史を刻むのは生徒の皆さん一人一人です。この新校舎の施設を最大限に活用し、開四中生として五つの校訓を大切に、互いに切磋琢磨して学校生活を充実させ、自己実現を図ってほしいと思います。後輩達に向けて、是非よき伝統を創ってほしいと思います。

(2学期始業式 校長講話一部改)

## 臨海学校で学んだこと

## 第1学年 臨海学校担当教諭 油井幸子

7月21日の朝、96名の1年生が大きな荷物を雨に濡らしながらバスに集まりました。今日は、海に入れないうちかもしれない。そんな心配をするような雨でした。でも、皆の思いが天に通じたのか、下田は太陽が顔を出しており、予定どおりに水泳練習を行うことができました。

外浦海岸のきれいな海は、3日間で様々な姿を見せました。初日は海の水の冷たさと塩辛さ、海での泳ぎ方をしっかり学びました。海では体が浮く！ということも体感しました。2日目は、冷たい雨が降っていて気温が低かったため、海の中の方が暖かく感じました。「温泉みたい」そんな声も聞こえてきました。波やうねりも強く、自然の厳しさを学んだ一日でした。そして、3日目は晴れて暖かくなりました。まだ波やうねりは強かったですが、互いに励まし合い全員が自分の力を出し切って、完泳することができました。そのような大きな達成感に包まれて、3日目の午後に晴天の浜で食べたスイカの味は格別でした！

生活面でも大きく成長できました。注意や指導を受ける場面もありましたが、自分の行動を振り返りながら、4日間をとおして、少しずつ周りの人のことを考えて生活をするようになっていきました。初日の宿舎到着が渋滞で1時間以上遅れたことを始めとして、海での生活や上石神井中学校との合同生活で、予定の変更も多くなりました。しかし、その都度よく対応し、班長が班員によく声をかけ、班員も協力することができました。各係の仕事もよく責任を果たしていました。「誰かがやればいい」ではなく、「自分がやる」「みんなで作る」ことが大切だと気づくことができた4日間でした。





体調を崩す生徒もいましたが、大きな事故や病気もなく、東京に帰ってくることができました。9月からの学校生活にこの臨海学校での経験を生かしてほしいと願っています。



## 校舎改築落成披露式 平成 28 年 8 月 27 日

8月27日(土)午前10時、練馬区主催の「校舎改築落成披露式」が行われました。生徒代表として2, 3年代表として生徒会役員、1年学年委員長が参加し、テープカットを行いました。また、吹奏楽部が校歌と東京都中学校吹奏楽コンクールで銀賞を受賞した「マードックからの最後の手紙」を披露し、出席者の皆様から素晴らしいとの評価をたくさんいただきました。では、生徒会長のあいさつを掲載します。



### お祝いの言葉

落成式にあたり生徒代表としてごあいさつを申し上げます。私たちが今まで学び、大切な思い出が詰まった校舎は今でも私たちの記憶に残っています。また、旧校舎には様々な歴史が刻まれ、開進第四中学校の多くの卒業生の皆様にも旧校舎の思い出が刻まれていると思います。その旧校舎が解体された時、これから新校舎が建てられ新たな歴史が始まることへの期待と共に、旧校舎は記憶の中にしかないことに寂しさを感じました。

しかし、新校舎が完成した今、新たな歴史の始まりに緊張と期待に胸が膨らんでいます。新校舎では、真新しい校舎の匂いを感じながら、気持ちを新たに勉強や部活動に励み、クラスの仲間と楽しい時間を過ごす大切な場所にしたいと思います。新校舎建設を進めてくださった皆様に感謝の心を持ち続け、仲間たちとの新生活を大切に、新校舎を大事に利用していくことを誓い、私のごあいさつとさせていただきます。

巻頭言にも書きましたが、多くの関係者の方々が皆さんの学校生活の充実を願って建てた新

### 生徒会長 多田麟太郎

校舎です。感謝の気持ちをもち続け、各教室やラウンジなどの施設を大切に、丁寧に使い、後輩たち引き継ぎ、よき伝統を創っていきましょう。

## オリンピック・パラリンピック教育重点校として

本校はオリンピック・パラリンピック教育重点校（ボランティアマインドの醸成）の指定を受け、社会に貢献しようとする意欲や思いやりの心を高める取組を推進しています。夏休みはボランティアに取り組むよい機会でもあり、次の取組を行いました。

### ◆ 葉かぎの集い（開四小）・仲町小祭り

今年も生徒会を中心にボランティアを募り、小中一貫教育を進めている開進第四小学校・仲町小学校の夏祭りにボランティア参加しました。両校合わせて約50名の生徒が参加し、ゲームや食べ物販売をするお店の手伝い等を行いました。活動をとおして小学生との楽しい交流や小学校PTA役員の方から感謝の言葉をいただき、充実したひと時を過ごしました。



### ◆ 陸上部 小学生かけっこ教室&CLUBUETK ドラゴンダッシュ選手権

陸上部では小中一貫教育を進めている小学校を中心に、短距離走で速く走れるようになりたい児童を集めて、かけっこ教室（全3回）とその集大成としてのかけっこ選手権（ドラゴンダッシュ選手権）を開催しました。のべ270人の小学生が参加し、かけっこ教室では準備運動や速く走るための腕・足の動かし方、姿勢などについて陸上部顧問と生徒、そして卒業生も手伝って指導をしました。参加した陸上部生徒は大会を運営する大変さを学んだり、幼児から小学生まで様々な子どもたちが喜ぶ姿にやりがいを感じたり、貴重な経験を積みました。



### ☆部活動大会結果 躍動する開四中生！！

- 吹奏楽部 東京都吹奏楽コンクールB部門 銀賞
- サッカー部 高円宮杯中体連プレーオフ  
 稲城中0-2開四 明桜中0-1開四 代表決定戦：麻布中4-0開四
- 陸上部 七種八種陸上競技大会 第1位 関 柊馬 (2717点) 第3位 鈴木 響 (2508点)  
 全日本通信陸上大会 1年男子走幅跳 鈴木 響 (4M52)  
 共通男子四種競技 米山 真矢(1509点) 共通男子110H 米山真矢 (17秒36)
- バレーボール部 練馬区夏季研修大会 予選：全勝(練馬東・学大付・三原台・富士見)  
 決勝：石神井0-2開四 大泉北0-2開四 大泉二0-2開四(区第一シード獲得)
- バドミントン部 第69回練馬区民大会バドミントン競技会中学生の部  
 シングルス 2年 岡野 洸明(ベスト8)  
 ダブルス 2年 武田 大和・木村 翔(第3位)  
 2年 橋 駿太・立川 駿(ベスト8)